



# 関屋小だより

校長 佐藤 幸代

健康で明るい子

進んで行動できる子

よく考える子

## 木の赤ちゃん、ぐんぐん育つかな

去年の9月に、私の家のお庭に生えてきた木の赤ちゃんのお話をしました。(令和7年学校だより9月18日号)あれから7か月、今どうなっているかを先日の全校朝会で、皆さんに見てもらったのですが・・・新芽が一つも出ていない!何が足りないかという、「土(栄養)」と「太陽」。これは人間も同じで、給食や、おうちのご飯をしっかり食べて体に栄養を与えてあげること、心にも栄養をあげようというお話をしました。植物が太陽の光を浴びて元気になるように、私たちの心にも栄養が必要です。お友達や家族と仲良く楽しい時間を過ごして、心にたっぷり栄養をあげてくださいね。

そして、うれしいことに、朝会のあと、5年生のみなさんが、「5年生で木を育てたいです。」と言ってくれました。5年生の教室の前の廊下で育ててくれています。どのくらい大きくなるか楽しみですね。



あじさいのつぼみでおひるねしている、ななほしてんとうを見つけたよ



## 関屋っ子ルール

この前配られた、関小ガイドブックは読んでくれましたか?ガイドブックの最後に関屋っ子ルールが掲載(けいさい)されています。そこには、「下じき」をしこう!とか、正しいせい「グー!ペタ!ピン!」など、大切なことが書かれています。下じきは、ノートをきれいに書くために必要な学習用具です。使いなれると、とても気持ちよく書くことができることに気づく人もいますでしょう。最初はめんどくさいと思うかもしれませんが、習慣にすることが大切です。

ノートのやくそくも大切なことが書かれています。ていねいな字で学習のあしあとを残していきましょう。

## 4月23日は何の日か知っていますか

みなさんにクイズです。本日、4月23日は何の日でしょう!

答えは、一つではありません。スペインでは「サンジヨルディの日」といって、本とバラを贈る日、とされています。また、シェイクスピアは知っていますか?450年くらい前にイギリスで活躍した作家で、「ロミオとジュリエット」が有名です。4月23日はそのシェイクスピアの誕生日でもあるそうです。日本でも、「こども読書の日」と定められています。今日は23日にちなんでシェイクスピアの名言を紹介します。

- ・明けない夜はない。(朝の来ない夜はない)
- ・逆境が人に与えるものこそ美しい。(なぜなら、失敗して初めて人の痛みがわかり、やさしさという宝石を得ることができる。どうすればよいかと必死に考えることで、知恵という宝石を得ることができる。最後まであきらめないことで、強い心という宝石をえることができる。)

・世の中には幸も不幸もない。ただ考え方でどうにでもなるのだ。(あれ?どこかで聞いたような・・・  
そう、人生万事塞翁が馬、と同じですね!)

興味を持った言葉はありましたか?

もうすぐやってくる、ゴールデンウィークには、ぜひ好きな本を読む時間を取ってみてくださいね。私は今、「本日はお日柄もよく」という小説を読んでいます。ゴールデンウィークの間に読み切りたいと思っています。みなさんのお気に入りの本があれば教えてくださいね。

## 保護者のみなさまへ

今後、学校だよりや学年通信等に写真を掲載することがあります。個人情報に留意して作成いたしますが、何かご心配なことがあれば担任へ連絡して下さるようお願いいたします。また、本年度も学校だよりは紙媒体でご家庭に一枚配布します。(ミマモルメでの配信は行わず、本校HPにアップします。)児童へ伝えたいことも書いていきますので、お時間があればお子様と一緒に読みただけなら幸いです。